

「平成29年度インバウンドを対象としたお土産農林水産物・食品の 効率的受取方法の構築に関する検討調査業務」報告会の開催について

沖縄におけるインバウンド（訪日外国人旅行者）は近年急増しており、これらインバウンドの農林水産物等への需要を取り込むことは、沖縄県産農林水産物等の食材としての需要拡大のチャンスであり、更には帰国先への輸出拡大効果も大いに期待される場所です。

しかしながら、限られた旅程の制約や、鮮度保持等の運搬上の困難性から、インバウンドによるお土産としての農林水産物等の購入意欲の減退等が表れており、これらの課題への対応が求められています。

このため、当局では、今年度、インバウンドが農林水産物等をお土産として効率的かつ円滑に持ち帰るための受取モデルの構築に向けて、「インバウンドを対象としたお土産農林水産物・食品の効率的受取方法の構築に関する検討調査業務」を実施しております。

この度、当該調査業務の取りまとめ状況等についての報告会を開催いたしますので、お気軽に御参加ください。

- 1 開催日時：平成30年3月13日（火） 14：00～16：30
 - 2 開催場所：沖縄県立博物館・美術館 講堂
（那覇市おもろまち3-1-1）
 - 3 内容
別紙「案内チラシ」を御覧ください。
 - 4 参加申込
参加を希望される方は、「案内チラシ」を御覧いただき、平成30年3月12日（月）までにFAXでお申し込みください。 ※参加無料
- お申込み先 株式会社アール・ピー・アイ FAX：098-917-1325
※別紙「申込書」に御記入の上、送信してください。

<お問い合わせ先>

内閣府沖縄総合事務局農林水産部

食料産業課（担当：大嶺、野崎、与那覇）

電話：098-866-1673

報告会

県産農林水産物の 新市場開拓に向けて!

インバウンドニーズに見る新たな可能性!



基調講演

訪日外国人観光客の消費動向

「何を売るか、どう売るか、工夫と準備でインバウンド消費をつかめ!!」

講師



HIROSHI YOSHIKAWA

吉川廣司氏

一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会 (JSTO)
事業企画部長

Profile

1981年(株)日本交通公社(現JTB)入社。インバウンド、MICE 営業などを経て、本社営業企画部 CRM 部長、マーケティング戦略室長などマーケティング分野を長く担当。2008年 JTB と JCB の合併企業(株)J&J 事業創造に出向、シニアプロデューサー(現職)。2013年一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会(JSTO)の設立時より参画、事務局次長。

農水省のお土産農産物受検円滑化事業を受託し、空港受け取り、代行受検、海外告知 など実証事業展開中。インバウンドの消費喚起と商品開発及び受入環境整備に関する講演を全国で開催している。

プログラム

第1部

基調講演(90分)

訪日外国人観光客の消費動向

「何を売るか、どう売るか、工夫と準備でインバウンド消費をつかめ!!」

講師/吉川 廣司 氏

第2部

事業報告(20分)

インバウンドニーズに見る県産農林水産物の

購買意向・市場規模・購買促進の課題

報告/株式会社アール・ピー・アイ

2018

3.13 火

時間 14:00 - 16:30 受付開始 > 13:30

場所 沖縄県立博物館・美術館 講堂
(〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3-1-1)

定員 150名・要事前申込・入場無料(お申込みは裏面へ)

報告会申込書



098-917-6325

(事務局：株式会社アール・ピー・アイ沖縄営業所内)

企業・団体名			
企業・団体所在地	〒	TEL	
参加者名①	(フリガナ)	所属	
参加者名②	(フリガナ)	所属	
参加者名③	(フリガナ)	所属	
参加者名④	(フリガナ)	所属	
参加者名⑤	(フリガナ)	所属	

※お申込みによって得られた個人情報は厳重に管理し、参加の可否確認等のご本人への連絡を行う場合に限り、利用させていただきます。

会場・マップ

沖縄県立博物館・美術館

(〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3-1-1)

お問合せ

TEL.098-917-6328

事務局：株式会社アール・ピー・アイ
(沖縄県那覇市松尾1-19-1ベルザ沖縄8F)

申込
締切

3.12月

